

「モニターの皆様からのご意見・ご感想」集計結果

「たかもりNo.155号」(令和5年5月発行)

回答者 9名中9名

項目No.1【表紙】

評価(人数)	A(3)	B(4)	C(1)	D(1)	E()	無評価()
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

「議会だより たかもり」という名前はストレートでいいですね。 気になるのは下段の目次。今号で一番目を通してもらいたいのは何なのか。そのタイトルを大きく載せてはいかがでしょうか。たとえば2ページをとということでしたら、リードの「5年度予算 町のあらたな取り組みを紹介します」をタイトルにして。みなさん目を通されるのでは。(どのページも) 【議会だより編集委員会】 特集や力を入れた企画に対して、読みたいと思えるタイトルをつけるように工夫します。
町のために日々、活動して下さっている消防団員の方々の雄姿を拝見できて嬉しいです。感謝の気持ちが溢れます。文字の色使いも新緑の季節に合っていて良いですね。
消防自動車の赤と桜の薄ピンク色のコントラストが良いと思います。
春らしく明るい写真、日頃活動してくださってる消防団の方々の姿が凛々しくて良かったです。UDFONTの説明は最終ページだと意味なく感じた。 【議会だより編集委員会】 今号より最終ページにUDフォントの説明を掲載しました。今後も継続して掲載していくことで周知を図ります。
写真と説明が一致していて、裏表紙にも同じ内容が掲載されているのでわかりやすい写真だと思います。
本編との関連が有り、とても良いのではないですか
各ページのタイトルが上手く目次として使われていて工夫がみられました
とても素敵な写真です。できれば全員の姿勢がピシッと決まったところの写真があればよかったですね。(笑) 目次が具体的な内容になっていてわかりやすかったです。

消防団員の不足という、地域が抱える問題を対象としていて、その渦中で町民のために活動している方々の様子を晴れやかにとらえた表紙です。

毎回感じるのですが、今号で一番伝えたい言葉の1つくらいは写真に重なるくらい大きな文字で表してもいいくらいです。

【議会だより編集委員会】

ご指摘の点につきましてはリニューアルに向けての項目に加え検討していきます。

項目No.2【いきいきと魅力あふれる町を目指して】

評価（人数）	A（7）	B（2）	C（ ）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

いい内容です。が、1に書きましたが、タイトルがもったいない。リードを読んで、読もうという気に。 「一人暮らし高齢者等交流見守り事業・スマホ教室の開催0円」。ていねいな教科書、マニュアルを作って、希望者に配布していただけたとうれしいです。 【議会だより編集委員会】 タイトルやリード文の表現の仕方については、目を引く表現ができるように取り組みます。
予算の活用内容が分かりやすく良いですね。読みやすいので、理解しやすいです。
タイトルや各項目・写真がスッキリと整理されてとても良いと思います。
どの記事も短い文章の中に分かりやすい説明でまとめてあり、写真も大きめで良かった。
今年度の主要な事業が選出されていて良い記事だと思います。また、予算の大小に限らず、高齢者向けのスマホ教室等のゼロ予算事業も掲載いただき、安心材料につながります。
予算の使いみちがピックアップされていて、町が目指している方向性もわかり易い。各項目の内容もていねいに説明されていて良いと思う
見出しの事業番号と、それを説明する番号(例：①)が連動しているのがすぐにわかり、レイアウトも大変読みやすかったです。
いつもの円グラフじゃなくて、アピールしたいところを抜粋した表現がいいと思いました。できれば、これを補う詳細な資料がネット上で公開されていて、それとこの記事がペアで本当に成立するものとも感じました。 【議会だより編集委員会】 議会広報クリニックで得た情報だけではなく、幅広い年齢層に沿った編集の在り方も今後の検討課題だと感じています。

※特になし；1人

項目No.3【質疑から見る令和5年度当初予算】

評価（人数）	A（4）	B（3）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

タイトルの「質疑から見る令和4年度当初予算」とリードの「市民の生活に身近な議案の質疑を取り上げました。」で、内容がはっきり分かります。いいタイトル、リードだと思います。

そのリードの左横の「※各分科会についての～」の左横に、5ページ下にある「（左向きの▼）賛否はP10へ」を移したかったと思ったのですが、p2～p7までがひとまとまりな内容で、p8～p10がもう一つ別のひとまとまりの内容ですね。この5ページ下のコメントで、かえって混乱しました。

【議会だより編集委員会】

全体会の討論「私はこう主張する」の枠内に“▲賛否表はP10へ”と記載すると良かったと思います。

「私はこう主張する」がリアルな現場のやりとりが分かり良いと思います。本音で意見交換できているのが素晴らしいと思います。見易いです。

紙面構成や用語の説明、反対・賛成の意見も取り上げてあり分かりやすい配慮を感じます。

ただ、「各会についての詳しい説明は・・・」はそこまで遡って確認する人も少ないと思いますので、第一分科会（総務民生）・第二分科会（産業建設）と右ページ、左ページに記入しても良いのではないのでしょうか。

【議会だより編集委員会】

必要に応じて記入していきます。

質疑の様子を読みやすかった。

「私はこう主張する」の記事は、何かと思い目を通しやすい見出しだと思った。

議会が行政のチェック機能を有しているのは当然ですので、タイトルの「厳しく」は不要かと思います。

予算審議における議案質疑によって事業の詳細が理解しやすくなっていると感じます。

一方、「私はこう主張する」の欄に関しては、既に、動議に対する審議の結果が出ている中で、こうした討論の過程の意見を掲載すると、読者が混乱してしまうため、このスペースを他の事業に関する質疑を掲載すれば良かったのではと感じます。

【議会だより編集委員会】

タイトルの表現、他ページへの誘導など、いただいたご意見を参考に今後の編集に活かしていきます。

町民の目線で疑問に感じる点が取り上げられている。

Q & A を 1 つずつ囲ってあるので、興味をもって読み易かった。

縦読みのページから横読み掲載にする是非は意見が分かれるところだと思いますが、横表記するなら、見出しの横の「各分科会において－」の部分も横書きに統一するべきです。

個人の見解です↓

議会が厳しくチェックの大見出しに対して、デザインがマッチしていない気がします。

丸角を取って、バックに斜線柄があるので、各コーナーの影はいらない気がします。

大事な部分はQとAで、この部分はわかりやすいのに余分な装飾が邪魔をしている気がします。

(このページだけ浮いている)

【議会だより編集委員会】

全体のページ構成のデザイン等も含めバランスの取れた 1 冊になるよう努めて行きます。

予算に対して、議員がどのような質疑でチェックしているのか、議会の役目も伝わってくる構成です。

※特になし；1人

項目No.4 【団員は町の宝・追跡】

評価（人数）	A（7）	B（2）	C（ ）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

「その後の追跡」は惜しいです。取材された方はどなたでしょうか。 【議会だより編集委員会】 今回の追跡は、北沢議員が担当しました。 惜しいと感じられた部分を、またお聞かせいただけますと幸いです。
団員の方々が身近に感じられる写真入りで良いですね。
消防団を経験し現在自営消防団に加入している者として、消防団の動向は気になるところで。団員の減少と自治会組織への未加入者の増加はどこかでつながる要素がある気がします。議会としても掘り下げても良いのではないのでしょうか。 「団員の声」は名前を入れても良いのではないかと思います。 下線部分の回答【議長】 ご意見のように団員減少と自治組織の未加入問題は大きく関係があると思います。また若い皆さんが実家を離れて暮らす人もおり、このことも関係すると思います。議会としても地域と協力し団員確保に努力したこともありましたが団員確保は大変難しいことと考えます。今後は、機能別消防団の充実を図る必要があると思います。 【議会だより編集委員会】 名前の表記については、インタビューにお答えくださった方々からプライバシー保護について様々なご意見があります。 しかし、今号はご本人の同意をいただきお名前をご紹介することができたページだったとも感じています。 今後、写真や名前の記載に関する方針は一定の基準を設けるなど、委員会の働きが必要であると考えます。
消防団を取りあげてあり感心が高かった。団員減少は深刻であり、退団した者に対して地域消防のような形で再びとなるとどんなものか。それでも団員の方々の写真、意見が明るく感じられてよかった。
課題は残るものの、団員の声を掲載されていて、若い皆さんの活動の様子を伝えることで、新たな若い皆さんの活動参加を呼び掛ける内容となっていて、議会も一緒に応援しようとしている意思が伝わる記事だと思います。

現状を知ること新たな動きにつながることもあるので、追跡のコーナーは引き続き充実させていただきたいと思います。

【議会だより編集委員会】

課題問題全体を見ながら、今後なるべく直近の関心事や課題に結びつけていきます。

見出しにインパクトがある。消防団員の皆さんの切実な声が伝わったと思います。

良いタイトル名だと思います。

顔写真付きで、声を載せるとリアリティがあって、親近感を覚えます。おもわず応援したくなるページになっていると思います。

大事なことだと議会として認識しているテーマである消防を取り上げて、団員の生の声を載せるなどするアピールは、議会だよりでできる最大限の取り組みだと思います。

※特になし；1人

項目No.5【動き出す新年度へ審議】

評価（人数）	A（1）	B（6）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

p 2～p 7が審議ほか、p 8～p 10 は議決結果ですね。はつきりp 2～p 7とタイトル・リードでメリハリをつけて区別させたい。（デザインはこれで皆さんに認知されていると思いますので変えにくいと思います。） D 内容は、賛否の表で議員さん方の動きが見えて良い。p 10 の「議員 3 名により、一般会計予算案に対する組み換え動議が出されました。」というところも。 A 【議会だより編集委員会】 P 8～P 10 が議決結果であると区別できるように工夫します。
Q Rコードが真っ先に提示してあり、アクセスし易くて良いですね。賛否の○×がすごく明確で良いですね。
「条例」「請負契約」「請願」「令和 5 年度・・・」の項目の整理はとても分かりやすいです。項目の文字を少し大きくしたらもっと見やすいと思います。 「討論」の反対・賛成の意見も興味深く読みました。
賛否が分かりやすかった。 記事もきれいな、レイアウトされていてよかった。
賛否両論含めて、議会の討論が活発に行われている様子が伺えます。 ただ、文字面だけの構成なので、もっと読ませる工夫があると良いと思います。 【議会だより編集委員会】 いただいたご意見を参考に写真や動きのあるデザイン構成など工夫します。
議員報酬のアップを据え置した場合、定数減をして、議員の活動内容に影響があるのか、ないのか。又、他の解決方法はどんな事があるのか。報酬を上げた場合「議員のなり手不足」は解決されるのか？ 【議長】 当議会には 5 つの委員会があり、各委員会は 6～7 名で構成されています。（兼任あり）現在の議員数 14 名より少ないと会議においては支障が出ると思います。 議員報酬のアップは、議員のなり手不足の解消に少なからず効果はあると思います。
4～5 P 同様、横書きに賛否が分かれるところだと思いますが、わかりやすくするために、横書きにした方がいいページだと思います。

ただ、個人的意見ですが、討論の部分で、横ページいっぱい1行を47文字並べると、非常に読みにくいです。1行が一目で把握できる文字数にしないと、文字を追っていくのに気を取られて文章が入ってきません。(笑)

横書きの読みやすい掲載方法について、検討してほしいです。

【議会だより編集委員会】

横書きの読みやすい掲載方法について、検討していきます。

議案ごとに賛否の票があって、議員ごとの傾向がよくわかる。QRコードはいい仕組みだけど、飛んだ先が「詳しい内容」ほどのものではない点が残念。

【議会だより編集委員会】

QRコードへの誘導は、よりの確な表現ができるように努めていきます。

※特になし；1人

項目No.6【一般質問】

評価（人数）	A（2）	B（7）	C（ ）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

p 11、デザイン変更したい。p 10～20 の特集に匹敵する毎号定番のコーナーの表紙なの ですから。その表紙らしく。「2月臨時会 議決結果」は別ページに。p 2～p 7のように 取り上げる内容はたくさんあるでしょうから。E p 12～p 20。A、否、◎ A。ここは「議会だより たかもり」のメインです。 議員の皆さん、がんばって「総務課長、町長、産業課長…」のところに名前を入れるの は難しいですか。内容は今の内容で質疑らしくて良いと思います。 【議会だより編集委員会】 臨時会の掲載については定例会との混在を避ける目的もあり、ページの区分をしていま す。 課長の名前については、個人の見解ではなく課の代表として回答に当たっている、等の 理由から現在の形となっています。
とても見易いです。齋藤議員のページの写真が逆光でありつつ、現状の課題の上に希望 の光を見出そうという想いが映されていると感じました。
外からはよく目にする、町営住宅や県営吉田団地の現状を知りました。確かに住宅の整 備は人口増加策の基本だと思います。
町議の皆さんが、町民の関心度の高い問題に触れてあり、見出しの付け方が良いと思っ た。
多岐にわたる項目について、適切な質問や意見が投げかけられていて、より良い町政に 向けて建設的な方向へ向かっていく雰囲気を感じます。 ただ、やはり目立つのがサッカー場建設に関するやり取りで、高森町にとっては大きな 話題であることが伝わってきます。
前号で、何故一般質問に取り上げようとしたかの考えを書いてあったのに気づかなかっ たのですが、今回改めて良いと感じました。 各人の視点の違いや、その事に対しての思いが伝わってきて、議員さん自身への興味も もてるように思います。
11 P 掲載内容が一目瞭然で、とても分かりやすいです。

木下議員・本島議員・齋藤議員・三浦議員は、以前の要望に対応していただいて、一般質問に至った経緯や問題点、考えを載せていただいたので、大変わかりやすく、共感ができる部分があって身近なものとして感じる事ができました。

残念ながら他の5名の議員さんは記載がなかったのですが、なぜ要望に対して対応していただけなかったのかお聞きしたいです。

【議会だより編集委員会】

モニター報告でもこの要望は各議員へも伝わっています。現段階では一般質問に至った経緯の有無は各議員の選択に任せられています。

議員がその質問に至った経緯は書く議員と、書かない議員がいる。全員がここを書ければいい。その質問をするに至った経緯や思考の中に、今の町をどうとらえているのか、考えが現れるから。ここがないと、思いつきで質問した印象になる。

【議会だより編集委員会】

議員がその質問に至った経緯を書くことについては、全議員で検討したいと思います。

※特になし；1人

項目No.7【議会のうごき 議員自主研修】

評価（人数）	A（4）	B（4）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

内容ぎっしりのページです。

「区の役員・議員のなり手不足が問題の「(副委員長 小川 記)」のように、全部の記事にどんどんどなたがまとめられたページか、名前を出していただきたいと思います。

「モニターさんのご意見は、町ホームページに掲載しています。」！？

【議会だより編集委員会】

議会、委員会、議員と様々な立場で文責があり、掲載の判断をしています。

分かり易いです。

議員自主研修に関する報告記事は大変興味深く、町議の活動内容が伝わってくる記事だと思います。他の議員の皆さんも、自主研修事業を積極的に活用し、その報告をいただくと、身近な高森町議会になるのでは、と感じます。

【議長】

2年ほど前から始めた個人研修事業です。コロナ禍で制限されていましたが令和5年度は活発に自主研修が行われると思います。それらの報告は議会だよりに掲載されます。

議会だよりの意見・感想をお寄せ下さいと、最後の頁の下の方に小さく書いてありますが、寄せられた事がありますか？

選ばれたモニターからの声だけでなく、意見・感想が寄せられるようになると良いですね

【議長・議会だより編集委員会】

今までに、掲載内容に関するお問い合わせは数件いただいています。しかし、その他はモニターの皆さんからのご意見・ご感想となっているのが現状です。

選ばれたモニターさんからの声だけでなく、広く意見・感想が寄せられるようリニューアルに向けて研究していきます。

議員自主研修の内容について、このスペースでは到底足りないとおもいますので、ぜひQRコードを利用した情報発信をしていただきたいです。

せっかく素晴らしい活動をされているにもったいないです。

【議長】

現在、町民の皆さんへの報告は議会だよりのみとなっています。今後の報告方法は議会

として検討します。

議員が、研修で得た見聞をこうした場所で公開するのは良いことだと思います。

議員だから知り得た情報、町民が知っていた方がよい情報をもっと発信してほしい。

【議長】

自主研修に参加した議員は、報告書の作成をしています。発信の方法については前述のとおり具体的な方針を検討していきます。

※特になし；3人

項目No.8【裏表紙 みんなの声】

評価（人数）	A（5）	B（3）	C（ ）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

表紙の写真（北沢 記）、編集後記（本島 記）。ありがとうございます。 「みんなの声」はインタビューの大変なコーナー。できたら筆者名を。 【議会だより編集委員会】 インタビューのコーナーではなく、直接寄稿していただいています。
議会だよりがより良い形にブラッシュアップしていると感じました。
二人とも、個性的な文体で子育てについて記述してあり印象的でした。 やはり一般質問でも取り上げられることの多い子育て政策は、大きな関心事だと思いました。
編集委員の方々の向上心の表れがあり、感心度の高い記事が多く読みやすかった。
前回も記載させていただきましたが、高校生等、若者の声も聞けると良いと思います。 【議会だより編集委員会】 成人や選挙権が満 18 歳となりました。若者の声も取り込んでいきたいと思います。
町の観光施設 御大の館、もっと町民の利用をするべき。町民への利便性が知らされていない。入場料、サービス内容等、他町村の施設とは違いがあると思われる。 【産業建設委員会】 町民の皆さんの利用はコロナ禍前に戻ることに期待しています。入浴料は他町村の施設と同等、サービス内容は指定管理者の経営方針に依ります。
みんなの声に寄稿されたお二人は、子ども支援に関わっておられますが、意としてお願いしたのでしょうか？個人的に共感しています。 編集後記(本島 記)から、議員としての熱意を感じました。 【議会だより編集委員会】 みんなの声は地区毎に男女のローテーションがあり、編集委員より依頼しています。
編集後記の文章は、編集作業の様子がよくわかるいい文章だと思います。議員のみなさんが時間と労力をかけてつくられている議会だよりが、より町民に伝わっていくといいなと心より思います。 表紙の写真の文章について、1 ページに縦書き・横書きが混在すると、やはり違和感があります。その辺は賛否両論あると思うので、議会だよりクリニックのセオリーと合わせ

て、方針を決めた方がいいと思います。

9日のモニター会議は大変お疲れ様でした。グループに分かれて話し合いをしたことで、意見を言いやすかったし、全員が発言する機会があつてとても良かったです。一堂に会するとなかなか発言しづらくまとめがしにくいですが、ワークショップ形式で時間制限もあつての話し合いだったので大変有意義な意見交換ができたと思います。

【議会だより編集委員会】

モニターの皆さんには、お忙しい中モニター会議に参加いただきありがとうございました。頂いた貴重なご意見は今後の編集やモニターアンケートの設問への参考にさせていただきます。

配置や空間など工夫することで違和感の軽減を図っていきたいと思います。

いいです。

項目No.9【議会だよりで扱って欲しい内容・必要としない記事】

今の感じで良いと思います。
一時、町民の関心を集めた舟券売り場のその後を知りたいです。 【議会だより編集委員会】 令和4年12月議会定例会において、ボートレースチケットショップの建設に反対の請願2件を可決し、議会から意見書も提出しました。このため、その後については取り扱う予定はありません。
山吹下区河原、これから事業の方向、かわまち作りについて、内容を知りたい 【議会だより編集委員会】 継続して掲載をしていきます。
21P 議会運営委員会の、区の役員なり手不足に関して、なり手不足どころか、隣組が崩壊し始めています。もちろん地域差はありますが、取り返しがつかなくなる前に、対策を講じる手立てや組織を検討してほしいです。 【議長】 すでに以前から隣組、常会の加入率が少なくなっています。議会と区長会との懇談会でもこの件では意見交換をしておりますが、なかなか、これといった決め手がありません。行政とも打ち合わせを行い加入率のアップの努力をしていきます。 【議会運営委員会】 自治会組織の運営が大変なことは、充分承知しています。 町の組織は町長を筆頭とした行政⇒区長（自治会長）⇒常会長⇒組長の組織となっており、議会がこうなさいとは言えません。町としても区ごとの仕組みが違い統一できないのが実情かと思います。 末端の組合組織の人数が少なくなると役員をできる人数が減ってくるため、組合ごとの合併も今後必要となってくると思います。 また各自治会は高齢になっても組合内にとどまって出来る範囲の活動をしてもらえるよう検討していただければありがたいと思います。
今号で「追跡」コーナーがないのは時期的な理由なのか、残念です。 【議会だより編集委員】 今号は消防関連記事として取り扱ったため、普段と異なり前半ページでの掲載としました。

※特になし；4人

項目No.10【その他、議会活動・議員活動に関わること】

いつもありがとうございます！！お疲れ様です。
9日のモニター会議お世話になりました。議員の皆様の「議会だより」に対する思い、ご苦労が伝わってきました。型通りではなくオリジナルな高森らしい所も取り入れて一番大切な「町民に伝える」「読んでもらう」と言う、一番肝心な所も目を向けて下さい。もちろん今もしっかり向けてくださっているとと思っています。 【議会だより編集委員会】 今後も高森らしい議会広報誌の編集に活かしていきます。
議会としての活動にとどまらず、議員自主研修事業等、議員の活動報告は大変親近感を覚えるコーナーだと思います。議員個人の取組や関心に対する活動が充実していけば、これらの活動に見合う議員報酬についても町民の理解が得られると思います。 【議長】 2年ほど前から始めました自主研修制度ですが、規定を見直し、より使いやすく議員の質の向上に役立てていきます。
議会だよりの発行の目的が何かを、再確認する必要があるのではないのでしょうか？ それが、「議会活動を知ってもらう」というものであれば、この議会だよりが町民にどれだけ読まれて伝わっているか、マーケティングするが必要かと思います。数人のモニターだけではどうにもなりません。 既読率がどれくらいなのか、紙ベースの発信がいいのか、その他のメディアを使った方がいいのかを検討する時代に来ていると思います。 せっかく、時間と労力をかけて作られている議会だよりが、もったいないですし、そもその目的が達成されていない気がします。 【議会だより編集委員会】 リニューアルに向けた議会だよりの在り方を研究していきます。
町民と全く接点を持たないように見える議員さんがいらっしゃるように感じます。ちなみに「行事に参加する」とか「開会式で祝辞」とかは“接点”ではありません。 町民と接点を持たれている議員さんも、「町民の声を聞く」だけでは片手落ちで、町民の判断材料になる情報を提供することも必要。そして、自分が本当に重要だと思う点については「町民を説得する」というところまでやるのが民主主義で選ばれた議員さんの仕事だと思います。 不十分な情報しか持たない「町民の声」を聞いて、町政に反映させますっていうのなら

区長を通して役場に意見を届けてもらえばよくて、議会の存在意義がないと思います。

【議長】

町民の皆さんの声は直接聞くことが大事だと思います。地域の皆さんと話す機会をより多く作り、また各団体においては集まりなどを利用して深い話をできるような議員になるよう研鑽を深めていきます。

※特になし；4人